



河辺林通信

建部北町の森から

2017年12月号 No.236

↑だんだん色づくモミジのグラデーション

第二回 女性のための素敵時間

遊林会の第四水曜日の活動日である11月22日（水）10時から、第二回 女性のための素敵時間「森のツルをとて、リースを作ろう！」が行われました。このイベントは里山保全を目的とした東近江市エコツーリズムの一環として行われ、今回は11名の方が参加してくださいました。

午前中は遊林会のボランティアの方達と一緒にツルを探りに行き、午後からは採ったツルでリース作りにチャレンジしました！リース作りはしたことがあっても、ツルから採りに行くことは皆さん初めてだったそうで、荒れた場所にツルが茂っていること、ツルを探



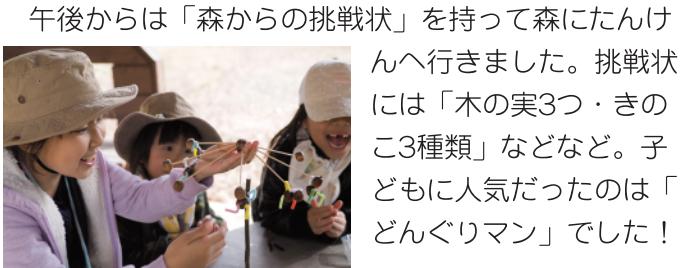
ることで保全につながることも経験していただけました。リースの飾りつけでは、たっぷりの自然素材を使い、世界に一つの素敵なリースを作られました。参加者の皆さんからは、「初めて来たけど、森散策もツル採りも楽しかった！素敵なリースも作れて大満足」とのお声もいただきました。

そして、今回もやはり大好評だったのは昼食でした。羽釜で炊いた炊き込みご飯、地場野菜たっぷりの豚汁にサラダ、ことこと煮込んだ焼き豆腐など、遊林会ボランティアさんの手の込んだお料理をお腹いっぱいいただきました。今回も参加者の皆さんに笑顔で一日過ごしていただけたことは、私達スタッフにとって何よりも嬉しいことでした。ご参加ありがとうございました！



7回目のモリイコ！とモリイコ！S

今回のモリイコ！はお昼ごはんを作りました！メニューは「五平餅と豚汁」です。材料は全部自分たちで切り、五平餅を焼くためのたき火も、自分たちでおこしました！前回のモリイコ！でたき火をしたので、みんな上手にたき火ができていました！



「モリイコ！S」は「たき火」をしました。ただの



たき火ではなく上級者向けのたき火です。どこが上級者かというと、濡れた柴をつかいました。最初は「え～、絶対できない～」と言っていた子たちも、いざ挑戦してみると、顔つきが変わりました。

午後からは、森に隠されたたき火セットを探しながら、たき火の材料を探しました。「本当にこれで足りるかな？」など子ども達だけで話し合ったりしました。自分たちでおこしたたき火で、おやつのポップコーンとマシュマロを食べました！



●10月の作業だより

第2土曜日（11月11日） 17人

①竹林整備

そろそろ竹を伐るには良い季節。混みすぎた竹を伐り、来年の竹工作の材料にします。

②水辺整備班

先日の台風で水路の水草が流れてしまったので、ここぞとばかりに泥掃除です。

③植物いたわり班

植栽した植物の生存確認をしました。その後は柴集め部隊です。

④食事班

干しシイタケの出汁たっぷりのかまどの炊きこみご飯とおから、そのたもろもろの美味しい食事でした。

木ままクラブ（11月2日・16日）

2日は蒲生梵釈での活動、県の森林環境学習やまのこ事業と連動して、里山整備した森を地元蒲生西小学校4年生に歩いてもらいました。

16日も保全と蒲生西小のやまのこと一緒に行いました。昼からは遊林会のボランティアメンバーに竹工作の指導をしてもらいました。

第4水曜日（10月25日） 12人

冬は竹切りです。同時開催の大人口子のイベントにも保全部隊としてちょっと参加。お昼は大人女子と一緒に美味しいご飯をたべました。昼からは薪割りと忙しい一日でした。

11月の活動日

12/9 (土)	お餅つき 草原機械刈り 薪割り
12/14 (土)	梵釈寺 今年最後の梵釈寺 常緑樹伐採 道作り
12/20 (水)	モミジの林の 竹柵補修

朝 9:00～（遅刻可）

第2土曜日は、9:00より
1時間ほど観察会を行います

11月観察会

11月の観察会は11日ありました。

11月11日という、1が4つも連なる日！ということで、森の中で一番探しをしました。ただ、その前にどんな一番があるのかをクイズ形式にして出題。生命力が強いのは？寒さに強いのは？などなど、いきものについてのクイズでした。



森の中で探す1番は、「大きなカマキリ、小さなカマキリ、大きなカナヘビ、小さなカナヘビ、赤い葉っぱ、黄色い葉っぱ」です。

しかし、前日に雨が

降り、なかなかいきものが見つかりませんでした。なんとか見つけたカマキリとカナヘビは寒さのためか、動きがゆっくりでした。そろそろ冬眠しないと、大変ですね。探し終わったらどんなものを見つけたのか発表です。葉っぱもいろいろな色があり、とてもキレイな雰囲気になっていました。



今年のモミジは？

11月の終わりから、森もガラツと模様替え。

モミジは〈緑→黄→赤〉の順で色づきますが〈緑→黄〉になるためには、夜に気温が低くなること、それから〈黄→赤〉になるためには昼間太陽に当たって光合成することが重要です。



今年は一気に冷え込んだので、モミジがとてもきれいに黄葉しました。赤く色づけるかはどれだけ光をたくさん浴びができるか！にかかりています。晴れが多いときれいな紅葉も見られるかな？楽しみに見守りたいと思います。みなさんものぞきに来てくださいね。

河辺の森のモミジスポットは、森の奥のほうにある「モミジの林」ですが、上の写真は、くさはら広場にある屋外トイレ向かって右の道を入って少し行ったあたり。こちらは隠れスポットですよ！

冬は落ち葉をガサゴソと歩くのも楽しいですが、モミジの落ち葉はとても柔らかいので、森の他の場所とは歩くと感触が違うんです。散りだしてからも楽しめますよ！

編集後記

急に寒さが増し森の色も黄色や赤が増えました。寒くなるのももう少し先だと思っていたため、まだ衣替えをしていなかったので、森と同じ時期に衣替えをすることに。これからまだまだ寒くなり、森の中が静かになっていきます。それでも元気な声が響き渡る、そんな森になってほしいと思います。

望月

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp